

藤阪校区福祉コミュニティだより

ふじさか

発行責任者

藤阪校区福祉委員会

赤木 功

藤阪校区コミュニティ協議会

西田 政充

編集責任者

井上 茂



避難所運営ゲーム。様々な状況を想定して考え、話し合いました



訓練は、自然災害の恐ろしさを知ることから開始。能登半島地震の救援に参加された枚方市危機管理部の方から被災状況や救援活動などについて

訓練は、自然災害の恐ろしさを知ることから開始。能登半島地震の救援に参加された枚方市危機管理部の方から被災状況や救援活動などについて

HUG（災害発生時に避難所を開設し運営する立場を想定し、予測される様々な課題をクリアするための対処法を考える図上訓練型の避難所運営ゲーム）では、女性消防団の協力を得て、①運営組織づくりや避難者へのスペースの割り振り ②問い合わせや取材への対応 ③名簿の作成 ④食料や物資の受け入れと配給 ⑤トイレやごみの処理、シャワー、ペッ

トへの対応などをテーマに話し合いを開始。避難者の状況が書かれたカードを避難所に見立てた平面図に配置しながら、区や自治会を始めとする各種地域団体の皆さんも活発に意見を発表し、真剣に取り組んでいました。

校区自主防災会の西川明会長は「自然災害を防ぐことは不可能です。私たちにとても重要なのは、近い将来に発生が予想されている大地震に備えて、防災について各自で考え、事前の準備をすることです」と述べています。

大災害に備え

安心できる避難所の在り方を考える

令和6年度 校区防災訓練

能登半島の惨状を心に刻んで

最近とくに、世界中で自然災害の被害が多く報告されています。わが国でも、昨年1月に石川県能登地方を大地震が襲い、4月には豊後水道でも大きな地震が発生しました。この大阪でも、南海トラフ地震が近々発生する可能性が高いと言われ、大きな被害が危惧されています。藤阪校区自主防災会では、これらの状況を踏まえ、昨年12月1日（日）に藤阪小学校で「校区防災訓練」を実施しました。



枚方市危機管理部の方の能登半島地震に関する講演

ふれあい 食事会

2月22日(土)

しゃもじ。パチ。パチ みんなで合唱

本年度第5回目の「ふれあい食事会」を藤阪ハイツ管理センターで開催しました。

厳寒にもかかわらず45人の皆さんが参加し、楽しい時間を過ごしました。

今回は「銭太鼓KUT」による銭太鼓演奏でスタート。バトンのような筒の中に5円玉数枚を両端に入れ、叩いたり振ったりすると迫力ある素晴らしい音色を奏でます。ほとんどの人が初めての銭太鼓に皆さん興味津々で、演奏後に仕組みを質問する人もいました。

次は皿回し。たまに失敗(わざと?)して笑いをとったり、回した皿を参加者に持たせたり、大いに盛り上がりました。

そして、参加者全員で両手にしゃもじを持って東京五輪音頭2020に合わせてパチパチ。最後はしゃもじをよさこい鳴子踊りで有名な楽器の鳴子に持ち替えて、坂本九さんの「明日があるさ」を奏でました。



【写真上】 銭太鼓の音色に興味津々

【写真右】 皿回しも体験しました



歌に合わせて膝の上の子どもとリズムをとって



親子でかわいい壁かざりづくり

子育てホット サロン

今年度3回目の「子育てホットとサロン」を、3月7日(金) 藤阪公民館で開催しました。

4組の親子が参加し、明善めぐみ園の寺島先生の手遊びなどで楽しみました。

アンパンマンで遊んだよ



ジョンのアンパンマンの手遊びなどで楽しみました。そして、工作では、春らしいピンクのお花の壁飾りを作りました(写真右)。

次回は7月4日、今年度第1回目のサロンを予定しています。

スタッフによるペーサート(注)では、子どもたちが大好きなバナナやブドウ、モモなどをを見つけ盛り上がりしました。そして、工作では、春らしいピンクのお花の壁飾りを作りました(写真右)。



「エアロフォン」の演奏にうっとり

高齢者 新年の集い

一人暮らし高齢者の「新年の集い」を1月14日(火) 藤阪公民館で44人の皆さんが参加して開催しました。

「新年の集い」恒例の大潤会による獅子舞の熱演があり、今年1年病気にかけられないよう頭を噛んでいた。

「新年の集い」恒例の大潤会による獅子舞の熱演があり、今年1年病気にかけられないよう頭を噛んでいた。

エアロフォンの音色を楽しみました

一人暮らし高齢者の「新年の集い」を1月14日(火) 藤阪公民館で44人の皆さんが参加して開催しました。

「新年の集い」恒例の大潤会による獅子舞の熱演があり、今年1年病気にかけられないよう頭を噛んでいた。

藤阪てらしま歯科 院長の 歯を守る話

歯の健康は大切です。歯の健康寿命を延ばし、一生涯、食事をする喜びを感じていただけるように、藤阪てらしま歯科医院の寺嶋 悟院長に、これから3回にわたり、歯を守る話をさせていただきます。まずは「正しい歯の磨き方」です。

正しい歯磨き 1本ずつ丁寧に

歯磨きは、むし歯や歯周病を予防するために欠かせません。適切な方法で磨くことで、歯と歯茎を健康に保つことができます。

①歯ブラシの選び方

お口の健康に合った歯ブラシを歯科医院に教えてもらい、1～3カ月に1回交換しましょう。

②歯ブラシの持ち方

ペンを持つように軽く握り、力を入れ過ぎないようにします。

③磨く順番と動かし方

歯の表面、裏側、かみ合わせ面を順番に磨きます。歯と歯茎の境目に毛先を45度の角度で当て、小刻みに動かしましょう。1本ずつ丁寧に磨くのがポイントです。

④デンタルフロスや歯間ブラシを活用

歯と歯の間の汚れは歯ブラシだけでは落とせないため、フロスや歯間ブラシを使いましょう。

⑤仕上げ

最後に、舌で歯の表面を触りツルツルになっているかを確認しましょう。

毎日の丁寧な歯磨きで、健康な口内環境を保ちましょう。

藤阪てらしま歯科 院長 寺嶋 悟



紙とんぼ



あやとり



紙てっぽう



昔遊びに目キラキラ

11月29日(金) 前年度に復活した世代間交流を継続して実施しました。藤阪小学校1年

生と地域の皆さんが、昔遊びを通して交流するイベントです。藤阪小学校の体育館と教室に分かれ、8つのグループがそれぞれの

の会場を渡り歩いて、こま回しや缶ポックリなど8つの遊びを体験しました。昨年に比べて子どもたちは少人数でしたが、それでも子どもたちは活発で目が離せません。遊びが代わる時間が来ると後片付けして次のブースへ駆け込みます。「初めての遊びや」「前にやったことある」などと言いながら興味津々と目を輝かせていました。

藤阪西町いきいきサロンの

寒さ吹き飛ばす大合唱



ウクレレの演奏に合わせ、楽しく合唱

2月8日

(土) 藤阪
ハイツ管理
センターで、
自治会と校
区福祉委員
会共催の
「藤阪西町
いきいきサ
ロン」を42
人の参加を
得て開催し

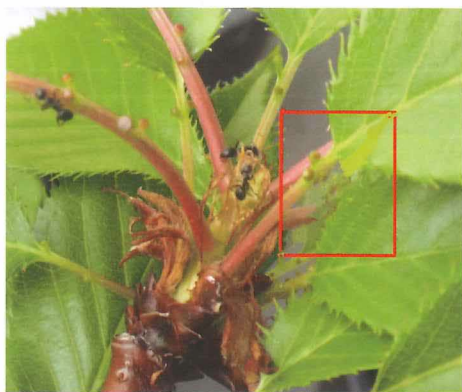
ました。今回の催しは、藤阪ハイッ初お目見えの「びば うくれれ さーくる」10人によるウクレレ演奏と歌で、ハワイアンや懐メロ、童謡など幅広い曲に会場も盛り上がり大合唱。外の寒さを吹き飛ばすほどの熱気に包まれた1時間でした。「ウクレレで歌う童謡が楽しかった」「ウクレレは私のハワイアンの原点」などの感想をいただきました。来年のいきいきサロンも一緒に盛り上がりたいですね。



もう来年の開花への準備 桜の葉の蜜腺体

草木編 4

枯れ木に花を咲かせる桜は見事です。花の後から葉が出てきて来年の準備をします。そのための準備は大変ですが、それが「蜜腺体(みつせんたい)」です。桜の葉の根元に円い粒が



山田池公園の桜の蜜腺体(□内)と蟻たち

二つほどあり、そこから出る蜜を吸わせて蟻寄せをします。蟻は、葉を食べにくる毛虫や昆虫の幼虫などを退治するので、桜の木を護るトリックだったのです。蜜腺体は桜以外にシナアブラキリ、アカメカシワ、サツマイモ、ヤマナラシなどにもあります。

誰がこのトリックを教えたのでしょうか。

文・写真：立花 祐一



藤阪班の自主防災訓練での放水の実演

わがまち情報

枚方市消防団藤阪班は、藤阪校区内の防災を中心に活動を行っています。

藤阪小学校で行う自主防災訓練では、身近にありながら使ったことのない消火器やAED(自動体外式除細動器)などの使い方を説明しながら実演。月1回の定期訓練では、防火水槽の点検や火災予防啓発のチラシ配布なども行っています。火災が



年末の夜警防犯パトロールに向かう小型消防車

枚方市消防団菅原分団 藤阪班

藤阪校区防災の担い手

発生した場合は、消火活動に当たる消防隊員の補助や火災現場の交通整備なども行いま

す。校区内のお祭りでは交通誘導などの警備や近隣のパトロール。年末の夜警防犯パトロールは毎年12月25日から30日の21時から翌1時まで、藤阪校区内を小型消防車と徒歩で分かれて巡回します。

藤阪班では、共に校区防災に取り組んでくれる消防団員を募集しています。

今後の活動予定

5月

19日(月) 献血運動

フレスコ藤阪店前で10時から11時30分まで受け付け。皆様のご協力をお願いします。

編集後記

山田池公園の自由広場の遊戯器具は、2002年(平成14年)南地区の完成時に設置され、これまで多くの人たちの遊びや娯楽に利用されてきましたが、現在は撤去され改修中です。この23年間、十分に楽しませてもらいました。当初、そこで遊んでいた子どもたちは、すでに大人になり、思い出多い場所であったと思います。今年秋に、以前と同じ「スカイロップ」や「大型複合遊具」(すべり台、ジャングルジムなど)が新設されるとのことです。次の世代の子どもたちにまた楽しい思い出をいっぱい残すことでしょう。(T)

「ひまわり会」

ボランティアさん 大募集

「ひまわり会」は校区福祉委員会の皆さんとともに地域福祉の活動を進めるボランティアグループです。その活動の輪、校区のふれあいの場をもっと広げたいと、新しい会員を募集しています。参加してみようと思われた方は近くの福祉委員に声をかけてください。

「ひまわり会」の活動

①ふれあい食事会 ②いきいきふれあいサロン ③子育てホットサロン ④登校児童との朝のあいさつ運動 ⑤コミュニティ紙『ふじさか』の編集・発行